

今井潤 いまゐる 小説家、隨筆家。明治四十二年八月十五日長野縣生れ（一九一〇）。本名今村義雄。昭和八年法政大學中退。簡易保險司、日本文學報國會を經て、戦後鎌倉文庫等小勤務。のち文藝美術國民健康保險組合發足から運籌、に従事（證券理事等）。五十年藍綬褒章受章。  
 著書『冬賦』（昭和二十一年四月一日地平社）、『河鹿』（昭和二十二年一月）二十八日石川・金澤文庫）、『二等常務理事』（昭和二十六年九月十五日）社会保険法法規研究会）、『めぐり逢い』（昭和五十五年八月十五日）毎日新聞社）、『青年文学者―同人雜誌環滅の歴史』（昭和五十九年十一月）二十日刊）等。

